

活動の目的

私達はボランティアグループとして、“足元から地球規模まで幅広い環境問題を考え、地域の人々と共に行動し、自然を身近に感じられる心と街づくりを目指す”ことを目的としています。

設立

2002年4月 宝塚市環境学習リーダー養成講座修了生の有志12名により結成され、現在に至っています。

会員数

宝塚市環境学習リーダー養成講座修了生及び、一般市民の会員により構成されています。

- ・会員数 35人（男性19人、女性16人）
（平成26年5月現在）

定例会議と活動

定例会は、毎月1回(第2または第4土曜日)ボランティア活動センター(ふらざこむ1)において、活動状況の連絡や報告、今後の取り組みなどの打ち合わせを行っています。

主な活動内容は、本誌の裏に記載しています。
年間の活動計画はホームページに、活動実績はブログにそれぞれ公開しています。



平成25年度 兵庫県環境保全功労者知事賞で授与された表彰状です

問い合わせ先

〒 665-0867

宝塚市売布東の町12-7 ふらざこむ1内

★TEL ; 0797-86-5001

★FAX ; 0797-83-2425

★ホームページ ; 宝塚エコネット [検索](#)

★ブログ; ホームページからリンクしています

活動体験又は入会のご希望の方はいつでも気軽にご連絡下さい

環境ボランティアグループ

宝塚エコネット

通称; TEN

いま、私たちを取巻いている地球環境は大きな曲がり角にきています。地球温暖化防止への取り組みも世界中で始まっています。

宝塚エコネットは、宝塚の美しい自然環境を守り、幅広く環境問題に取り組んでいるボランティアグループです。

このリーフレットは、私たちのグループの概要と主な活動などについてまとめたものです。



最近の主な活動内容

松尾湿原の保全と植生調査

自然豊かな西谷地区の“宝塚市立自然の家”にある「松尾湿原」の保全管理や湿原植物の植生調査を毎月1回程度実施しています。

「松尾湿原」は宝塚市の天然記念物に指定された貴重な生態系を有する湧水湿原で保全活動の成果によりカキラン、サギソウ、ミズキボウシ等の絶滅危惧種の株数の増加により季節ごとには可憐な花を見ることができます。

また、2012年6月に36年ぶりにハッチョウトンボの生息が確認されました。

私たちは毎年数回一般市民の募集参加により、湿原の花の観察会等を、また11月に自然保護協会との協働で、一般親子を対象に樹木の間伐、草刈り等の保全活動体験等を行っています。



サギソウ群落



復活したハッチョウトンボ



会員手作り湿原の案内看板



湿原の花の観察会



植生調査活動



植生調査報告書とポケット図鑑

ほたるの里 ピカピカランドの整備・管理

逆瀬川の上流(西山橋西側)に設置されているホタルの飼育場「ピカピカランド」の整備・管理を行っています。

- ・カワニナの生育とホタルの生育調査 ・建屋の清掃
- ・ホタルの幼虫の成育と放流
- ・近隣の小学生を招待してホタルの幼虫の放流会



幼虫の放流会



ホタルの幼虫



ホタル(左オス、右メス)



紙芝居によるホタルの説明

環境美化活動

阪急売布駅周辺の道路・公園、逆瀬川等の環境美化活動としてゴミ拾い等を毎月1回を目標に実施しています。



美化活動(ゴミ拾い)



拾ったゴミを分別し計測

行政や他団体と協働活動

宝塚市／環境都市宝塚推進市民会議の一員として“宝塚市環境リーダー入門講座”への参画や宝塚市環境フォーラムの“環境パネル展”への掲示品の出展を行っています。

また、他のボランティアグループと協働で環境学習バスツアーや市内の小学校を対象にしたエコッキングなどの環境学習を行っています。



リーダー入門講座



環境パネル展



淡路島CEFウインドファーム風力発電見学



環境学習 エコッキング

活動内容はHPとブログに公開

